

平成 23 年度

信州大学山岳科学総合研究所・市立大町山岳博物館 連携企画展

やま
山岳を科学する2011
—その最前線—



会 期 ● 平成23年4月23日(土)～6月26日(日)

開館時間 ● 午前9時から午後5時

休館日 ● 5月2日をのぞく月曜日

入館料 ● 大人400円 高校生300円 小・中学生200円

(30名様以上の団体は各50円割引) ※常設展示と共通 その他の各種割引についてはお問い合わせください

主催 信州大学山岳科学総合研究所・市立大町山岳博物館

平成 23 年度

信州大学山岳科学総合研究所・市立大町山岳博物館 連携企画展

山岳を科学する2011 —その最前線—

日本で唯一の「山岳科学」を研究する学際的な組織として、2002年に発足した信州大学山岳科学総合研究所は、人文・理学・医学をはじめとして6つの部門からなり、90名を超える多くの研究者による最先端の研究が進められています。

今回の企画展では、60年目という節目の年を迎える大町山岳博物館と研究所が連携し、最新の「山岳科学」の成果を紹介する様々な展示と会期中に4回の講演会を開催します。



上高地の生い立ちを探るボーリング調査



詳細な調査に基づいて再生された徳本峠小屋

展示の内容

鷹の目と蟻の目で森を見る
雪が語る山の環境
上高地の生い立ちを探る
アリの巣にいそろうする昆虫
水生昆虫のすみわけとDNA
南北アルプスの稜線とお花畑の蝶
山のタテモノをはかる
登山と体カーインターバル速歩で登山力をアップ

会期中の催しもの

オープニングセレモニーと講演会

日時 平成23年4月23日(土) 午前9時～11時
会場 講堂 (山岳博物館1階)
講演会の講師と内容
鈴木啓助 (信州大学山岳科学総合研究所長 教授)
「雪が語る山の環境」

講演とミュージアムトーク●1

日時 平成23年5月5日(木・祝) 午後2時～4時
会場 講堂と特別展示室 (山岳博物館1階)
内容 原山 智 (信州大学山岳科学総合研究所・教授)
「北アルプス誕生の謎をさぐる」

講演とミュージアムトーク●2

日時 平成23年5月22日(日) 午後2時～4時
会場 講堂と特別展示室 (山岳博物館1階)
内容 東城幸治 (信州大学山岳科学総合研究所・助教)
「水生昆虫のすみわけとDNA」

講演とミュージアムトーク●3

日時 平成23年6月25日(土) 午後2時～4時
会場 講堂と特別展示室 (山岳博物館1階)
内容 能勢 博 (信州大学山岳科学総合研究所・教授)
「登山と体カーインターバル速歩で登山力をアップ」

*いずれも無料。申し込みも不要です。

お問い合わせ

市立大町山岳博物館

〒398-0002 長野県大町市大町8056-1

TEL : 0261-22-0211 FAX : 0261-21-2133

E-mail : sanpaku@city.omachi.nagano.jp

URL : <http://www.city.omachi.nagano.jp/sanpaku/>

【交通案内】 JR大系線 信濃大町駅下車徒歩25分、タクシー5分
車 長野自動車道豊科ICより40分 無料駐車場あり

